

長岡市スポーツ施設整備基本構想についての意見

● 基本構想の役割

長岡市のスポーツ施設の整備や利活用のあり方を明らかにするものである。

● 委員からの意見内容

市民ニーズ

集約方法

- ・ アンケート用紙の配布
- ・ 意見箱の設置
- ・ スポーツ情報センターの設置（情報公開）
- ・ 各地域の体育指導員が意見聴取
- ・ スポーツ少年団やサークルを対象にした各種目別のアンケート
- ・ 無作為抽出だけではニーズの把握は難しい

財政負担

財政負担の軽減策

- ・ 使用料の平準化（地域による不平等感あり）
- ・ 屋内施設でも夜間は無人で開放するなどの運営方法の見直し（コストダウン）
- ・ 廃止や売却の検討

整備・利活用

配置バランス

- ・ 全市を5～6ブロックに分け、ブロック内でのバランスを検討
- ・ 現在の施設を効率よく利用
- ・ 地域の特徴を出す

既存施設の利活用

- ・ トイレ・洗面所の充実（屋外）
- ・ 開館時間の延長
- ・ 日中の高齢者の利用に便宜を図る
- ・ 職員の対応を改善する
- ・ トレーニング器具の設置

その他

- ・ 学校体育館を新たに建設する際にはランニングコースやギャラリーを設置する
- ・ 総合型スポーツクラブの設置
- ・ スポーツマネジメント教育
- ・ ソフトを売り込むくらいの姿勢が必要

新規施設の整備

- ・ 個人利用のしやすい体育館
- ・ 総合型スポーツクラブの設置を見据えた施設整備
- ・ 歓談できるスペースの設置
- ・ 高齢者の健康維持のための施設を優先
- ・ コミュニティの拠点となる施設
- ・ 地域スポーツの伝統を考慮
- ・ 競技力向上のための施設の充実
- ・ 多機能に利用できる施設

施設の維持管理

- ・ NPOなどのスポーツクラブが行う
- ・ 実験的に利用団体に管理を委託する
- ・ 可能な限り民営化する
- ・ 地域住民のボランティアによる管理
- ・ 管理員・指導員の常駐
- ・ 改修の基準や優先度は利用者の声を重視する